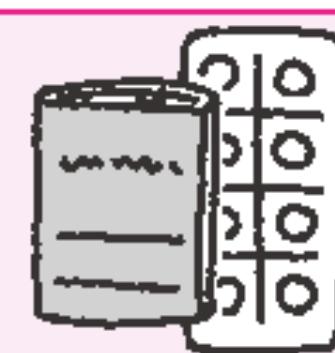


医療的ケア児の避難時に必要な 物品リスト（3日間を想定）

□薬品、処方箋

常に予備として7日分以上を用意しておきましょう
最新の処方箋もしくはお薬手帳コピーをすぐに出せるようにしておきましょう



□懐中電灯

夜間停電時の暗闇のなかでは必要な処置ができません。平時からすぐに手に届くところに置いておきましょう。ランタン型やヘッドライト型もあると便利です。電池も多めに準備しておきましょう



□携帯ラジオ

テレビ、携帯電話、スマホが使用できない場合、ラジオでリアルタイムに災害の情報を確認することができます。電池式や手回し式を準備しましょう



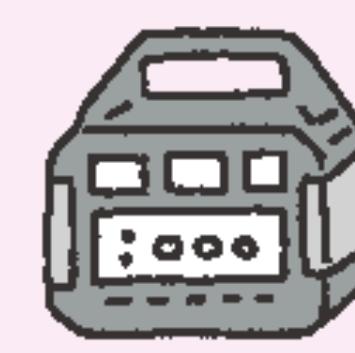
□蘇生バッグ(アンビューバッグ)

停電や呼吸器の故障・移動時には手動での換気が必要になります。すぐに手の届く場所に用意しておきましょう。状況によっては長時間交代で押し続ける必要があります。家族みんなが使用できるようにしておきましょう



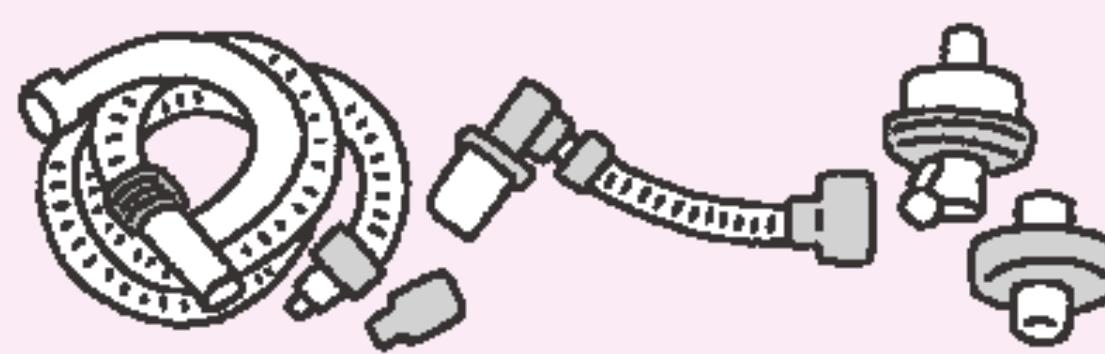
□外部バッテリー

停電時に電源を確保するために、外部バッテリーを備えておきましょう。平時から定期的に充電を心がけてください。内部バッテリーと合わせてフル充電で使用可能な時間を確認しておきましょう。メーカー推奨の交換時期を守ってください



□予備の呼吸器回路一式、人工鼻、気管カニューレ

災害発生に伴う回路の破損に備えて予備を一式用意しておきましょう



□電気を使用しない吸引方法

電気に頼らないタイプの吸引方法を準備しておきましょう（手動式吸引器、足踏み式吸引器、シリンジ＆吸引カテーテルなど）。また予備の吸引チューブを最低3日、可能なら1週間分準備しておきましょう



□予備の酸素ボンベ

携帯用酸素ボンベへの切り替えが必要となる場面に遭遇します。災害時には新しい酸素ボンベが手に入りにくくなりますので、予備の酸素ボンベを用意しておきましょう。販売業者による災害時対応や連絡方法を確認しておきましょう。延長接続チューブの予備も必須です



□経管栄養剤、精製水

断水を想定して経管注入用等の水を用意しておきましょう。経管栄養製品や水の使用期限を定期的に確認しておきましょう



□その他の医療材料など

グローブ、アルコール綿、おむつ、おしり拭き、Y字ガーゼ、滅菌精製水、蒸留水、吸引チューブ（口鼻腔用、気管用）、栄養チューブ、延長チューブ、胃瘻チューブ、イルリガートル、注射器

